

(別紙4(2))

事業所名 認知症グループホームたのしや駒ヶ根

ユニット名 けやき

作成日: 平成 24年 7月 22日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	男性が9名中4名で、女性も車椅子対応で重度の方2名 & 在宅で精神疾患を患って、引きこもり気味だった方2名と集団生活をするには困難な方が多いので、ユニット全体や他者と一緒になっての外出が実現できていない。ひとり、買い物好きがいて、その方ひとりのみ対応になってしまっている。	<ul style="list-style-type: none">・ユニット全員で職員と食事外出に出かける。・少人数で数回に分けて、ドライブに出かける。・食材料の買い出し時に声かけて、一緒に買い物に同行してもらう。	<ul style="list-style-type: none">・日を特定して、食堂を予約しておき、スタッフを増員し、予定を立てて、準備万端で出かける。・気候のいい日に体調がよく、外出希望の人のみ何名かを連れていく(外出組と居残り組に分かれる)近場のドライブ等・週に何回か買い物に同行してもらう。・日ごろの会話の中から、どこに行きたいかを把握しておく。	6ヶ月
2	1	たのしや駒ヶ根の理念の周知徹底が不十分である。	<ul style="list-style-type: none">・職員全員が、たのしや駒ヶ根の理念を理解し、理念に沿った、統一したケアを目指す。	<ul style="list-style-type: none">・フロアの見えやすい所に大文字で書いた理念を張り出す。・毎朝、申し送り時に夜勤者のリードのもと、全勤務者が理念を唱和し、意識統一を図る。・遅番や午後勤務の人は出勤時に唱和してから勤務につく。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。